

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場チーム及び演技情報

発表順	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	チーム紹介	本大会出場
1	石川県	金沢北陵高等学校 	歌唱・演劇	雨上がりの空の下で	私たちは、石川県立金沢北陵高等学校生活・福祉系列の2年生です。授業の中で手話について学んだ際、本大会について知りました。初めての挑戦に不安もありましたが、手話パフォーマンスを通し、手話表現の楽しさと難しさについて感じる事ができました。まだまだ知らないことが多いですが、少しずつ表現できることを増やしていけたらと思います。パフォーマンスでは、歌詞の意味を考え、手話を表現する際の手の位置を意識しました。さらに、目で見て楽しめるよう小道具も工夫しました。一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。	初
2	愛媛県	済美高等学校 ・松山聾学校 選手宣誓 	歌唱・演劇	ふるさと	私たちは、済美高等学校有志と愛媛県立松山聾学校高等部全生徒による合同チームです。3度目の出場、今年のテーマは「ふるさと」です。厳しさを増しているコロナ禍で私たちにできることを探し出し、不安や焦りの壁を乗り越えながら作品を創り上げました。互いに励まし支え合って深めた絆とチームワークを活かして、ふるさとへの想いを呼び起こすために精一杯パフォーマンスしました。初挑戦の手話俳句を始め、合同チームならではの味わいの中に、大切な人・場所・時間など、一人ひとりの愛おしさへ繋がる閃きがあれば幸いです。	4回目・3回目
3	石川県	田鶴浜高等学校 	歌唱・演劇	自分らしく 誇り高く	看護師や介護福祉士として、「誰かの支えになりたい」。私たちが「誰か」の役に立つために「コミュニケーション力」と「笑顔」は必須アイテム。先輩の手話を見てその表現力に引き込まれ、手話部に入部した私たちです。先輩たちがつないでくれた「手話パフォーマンス甲子園」に今年も出場が叶いとても嬉しいです。同時に、出場をつなぐ責任の重さを実感しています。実習や部活動自粛で、みんなと一緒に練習できる日は少なかったですが、見て下さった皆さんの心に、私たちの思いが届くように一生懸命表現します。	8回目

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場チーム及び演技情報

発表順	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	チーム紹介	本大会出場
4	鳥取県	鳥取聾学校 	歌唱・演劇	～共に～	こんにちは！今年、4月に会ったばかりの新1年生4人が参加します。手話パフォーマンス甲子園で表現したい内容について、4人でたくさん話し合いを重ね、練習してきました。コミュニケーション方法が違う僕たちが出会ったことで気がついた課題と、それを乗り越えていく姿を演技と手話歌で表現します。育った環境やコミュニケーション方法がそれぞれ違う中で起きる葛藤や、なんとかお互いの気持ちを伝えたいという思いが見所です！一生懸命演技、歌い、表現します。どうぞ、ご覧ください。	5回目
5	鳥取県	境港総合技術高等学校 	歌唱・演劇・その他	笑顔で2時50分！！	私たちは、福祉科の活動のなかで手話について学んできました。学んだり経験を積んだりする中で、手話で会話をする中で人と繋がることの面白さを知りました。そして手話を多くの人に広めたいと思い、地域のイベントで手話歌を披露し、保育園児に手話を伝えるなどの活動をしてきました。手話パフォーマンス甲子園では、これまでの活動で私たちが感じた事が表現でき、見ている人に伝わるように工夫をしたいと思います。これまでの練習の成果を発揮し、ともに学んできた仲間全員で頑張ります。	6回目
6	愛知県	桜花学園高等学校 	ダンス・演劇	最初に夜をてばなした	私たちは、桜花学園高等学校インターアクトクラブです。私たちは、現在26名で活動しています。普段は、土日、祝日などを利用して福祉施設や保育園、地域のお祭りなどでボランティア活動を行っています。その活動の中で、私たちは、ボランティア先で出会った方との交流やコミュニケーションを大切に活動しています。そんな交流をもっとたくさんの方と取りたいという思いから、新たなコミュニケーション手段の獲得のために月2回ろう者の先生を招いて手話を学んでいます。	2回目

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場チーム及び演技情報

発表順	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	チーム紹介	本大会出場
7	熊本県	熊本聾学校 	コント	釣り船に乗っただけなのに・・・	<p>こんにちは！熊本聾学校手話落語部です。先輩から技とエールを引き継ぎ、7回目の本選出場です。今年度は3人の演技ですが、オリンピックさながらの全力のパフォーマンスで皆様を笑いのつぼみに引き込みます！お客さんの反応につられて、ついノリノリになり、顧問の先生をハラハラさせるのが得意な私たちですが、残念ながら今年もお客さんは画面の向こう。しかし、フレームアウトするのを心配するぐらい走り回り、目の離せない8分を演じます。どうぞ楽しんでください。船酔いと嵐と、紫外線にご用心！</p>	7回目
8	岡山県	明誠学院高等学校 	歌唱	窓の外には ～優しい心が一番大切だよ～	<p>明誠学院高等学校吹奏楽部です。「窓の外には」演奏会の度に部員みんなで演奏させていただいています。いじめを苦しむ命を絶った小森香澄さんの、やさしい心が一番大切だよというメッセージを歌と手話と演奏で披露しています。手話甲子園に向けての取り組みの中で、手話の深い感情の表し方を学ぶことにより「窓の外には」がより響くようになってきました。ご両親から託された生前香澄さんが使用していたトロンボーンと共に、相手を思いやることの大切さを意識し日々活動しています。その思いをみなさまに心からお届けいたします。</p>	2回目
9	沖縄県	真和志高等学校 	演劇	虹色のかぜ	<p>テーマはLGBT。部員一人一人が、高校生が今悩んでいる問題や性の多様性について真剣に考えました。コロナ禍の中、何度も出される部活動停止、仲間と会えないことこそが緊急事態！そんな中、高校生が抱える悩みを知って、我が手話部のために、県内のアーティスト「ちむぐる」が『仲間達へ』という曲を作ってくださいました。この歌と共に、仲間の体験を元に脚本に織り込み創り上げました。それぞれの個性を認め合い、ありのままの自分を好きになり、さらに勇気を持てる人が増えることを願って、この舞台に全力で挑みます。</p>	8回目

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場チーム及び演技情報

発表順	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	チーム紹介	本大会出場
10	愛知県	杏和高等学校 	演劇	『食べる・食べられる ～自然共生社会を目指して～』 (注文の多い料理店より)	私たちは、手話言語条例が制定されたことをきっかけに、手話パフォーマンスを披露して手話に興味を持って学ぶ人を増やす活動をしています。今回は宮沢賢治の作品の中から、『注文の多い料理店』を演じます。人間ではない役を演じることがとても難しいです。また、演技内容を分かりやすい手話表現で伝える事と台詞を同時に言う事に苦労しています。私たちの演技が、「今の私たちにできること」を考えるきっかけとなり、多くの人を笑顔にできるようながんばります！	5回目
11	埼玉県	坂戸ろう学園 	演劇・ポエム	ド・レペの小さな学校 ～永遠に紡ぐ～	あの2人が“ろうの星”から2年ぶりに地球に着陸！地球上にあるろう学校が減り始めていく危機を感じて地球にやってきた2人。先輩達が大切にしてきたろう学校をなくさない為に、坂戸ろう学園の高校生3人の力を借りて、ろう学校を救う作戦に出る。救う方法とは…多くの人達に私達の演技を披露することだ。演技を通して、笑いとろう学校の魅力を届ける事が私達の使命。私達5人で心をついに、自分らしい手話表現を追求してきました。世界初のろう学校を作ったド・レペに感謝し、ろう学校がこれからも存続することを祈って演じます。	2回目
12	奈良県	奈良県立ろう学校 	演劇	空も飛べるはず	私たちは奈良ろう演劇部です。7人の部員の個性が集まり、いつも笑いが絶えず元気いっぱい賑やかに楽しく活動しています。時々意見がぶつかったりしますが、話し合いを繰り返して、苦難を乗り越えて強い絆で結ばれた最高のチームです。残念ながら今年もオンラインによる開催ですが、コロナ禍であってもこの大会に挑む思いは変わりません。頑張る気持ちは他のチームより負けません。演劇で培ってきた表現力と夢を持ち続ける強い思いを精一杯伝えたいと思います。栄光を手にして世界に笑顔と勇気を！2連覇を目指します！	8回目

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場チーム及び演技情報

発表順	都道府県	学校名	演技の分類	演技タイトル	チーム紹介	本大会出場
13	青森県	青森聾学校 	演劇・コント	盛りだくさん方言 ～手話で解決～	<p>青森県立青森聾学校高等部です。私たちの聾学校は津軽・南部・下北出身の生徒達が集まっています。歴史的に仲が悪いと言われていますが、私たちはそんなことは無く、格段に仲が良いです！私たちは、今大会に向けて、青森県の3地域の方言や魅力と手話の魅力をどのように結び付け、伝えるか話し合いを重ねてきました。青森県に親近感をもてるような楽しく面白いストーリーになっています。私たちは今回初めての出場ですが、日常生活で作ってきた団結力、絆を見せます！そして、皆さんの元に笑いと魅力を届けます！</p>	初
14	鳥取県	鳥取城北高等学校 	演劇	手話遊び研究所	<p>鳥取城北高等学校ボランティア部です。私たちは『手話遊び研究所』という手話パフォーマンスを披露します。手話を楽しく学びたいと次々にやってくる様々な依頼者たちに『手話遊び研究所』の博士と助手がしっかりとお応えします。これで手話でのコミュニケーションはバッチリ！？手話の表現力はもちろん、手話を楽しく学んでもらいたいという私たちの想いが伝わるパフォーマンスにしたいです。それぞれのパフォーマンスに込められた全国のみんなの想いをここ“手話の聖地”に集結させ、今年も素敵な大会にしましょう！お待ちしております！！</p>	6回目
15	神奈川県	横浜南陵高等学校 	歌唱・演劇	新しい世界へ	<p>神奈川県立横浜南陵高等学校社会福祉部です。私たちは3年生1人、2年生7人、1年生11人の計19人で活動しています。手話とボランティア活動を中心に行っています。手話ソングの発表や手話通訳、地域のイベントや清掃活動にも力を入れている賑やかな部活です。新型コロナウイルスの影響で活動の幅も限られていますが、オンラインを通して様々な方と交流をしています。このような状況だからこそ、私たちの発表で見ている方々を元気に！そして笑顔になってもらえるように、全力で頑張ります。</p>	4回目